

テーマにおける各団体の取組状況・取組予定

中長期
テーマ

「インバウンド需要の取り組み方策」

短期
テーマ

「大阪万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策」

ひょうご新観光戦略（2023年度～2027年度）

【兵庫観光の現状】

- ・宿泊客は、コロナ前から日本人が9割、インバウンド1割と国内市場が中心（図-1）
- ・訪日外国人旅行者の消費単価は全国41位にとどまる（表-1）

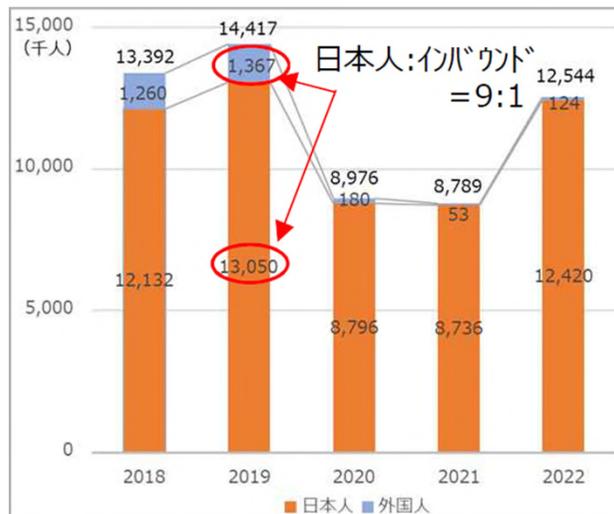


図-1 延べ宿泊者数の推移

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

兵庫の観光を支えているのは国内旅行市場

日帰り観光など短期滞在が多く、旅行消費単価は低位に留まる

順位	訪問地	消費単価 (万円/人)
1位	北海道	12.1
2位	東京都	10.9
3位	沖縄県	9.7
...
41位	兵庫県	3.0

表-1 訪日外国人の消費単価の順位

出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」(2019)

【取組方向性】

- ・2025年大阪・関西万博、2027年ワールドマスターズゲームズ関西、2030年神戸空港国際化に向け、訪日外国人旅行者向けプロモーションを積極的に展開する

2023	2024	2025	2027以降	2030前後
兵庫デスティネーションキャンペーン	アフターデスティネーションキャンペーン 世界パラ陸上競技選手権大会	大阪・関西万博 瀬戸内国際芸術祭 (予定) 神戸空港国際チャーター便運用開始	ワールドマスターズゲームズ MICEの本格化	神戸空港 国際定期便就航

令和6年度事業計画（抜粋）

1 OTA等を活用した観光デジタルプロモーション

○概要

(1) OTAプロモーション

- ・ 兵庫特集ページの掲載

(2) メディア等の活用

- ・ WEB・SNS広告によるOTA等への誘導
- ・ 海外有力メディアへの記事掲載

(3) デジタルマーケティングの強化

- ・ 各プロモーションで得られたデータを分析・改善

○対象市場

台湾、香港、シンガポール、韓国、タイ、米国、豪州、フランス

A Luxurious Retreat: Indulge in the Ultimate Adult Getaway at Arima Onsen



Let's Liberate! September 09, 2024

Just an hour by car or train from Shin-Osaka, or about two hours from Kansai International Airport, lies one of Japan's most renowned hot spring resorts. Arima Onsen, alongside Kusatsu Onsen (Gunma) and Owari Onsen (Gifu), is one of Japan's "sanmeisen" or "three famed hot springs." Nestled in tranquil mountain settings, "Arima's hidden retreat" offers visitors not only healing waters to soak in but also numerous local gourmet delights, making it a much-loved getaway for both relaxation and culinary pleasure.



兵庫県特集ページ

県公式インバウンドサイト
「Amazing Hyogo」

2 兵庫・香川周遊ツアー等の造成・販売

○インバウンド向け周遊ツアーの造成・販売

欧米豪市場対象のクルーズ船とチャーターヘリを活用した周遊ツアーの造成・販売

○国内外向けコンテンツ造成

両県共通テーマである「アート」「伝統工芸」「ガストロノミー」のコンテンツ（3つ程度）の造成。



漁協のセリ市見学と海の幸ランチコンテンツ（予定）

3 兵庫・四国周遊レンタカープロモーション

○概要

(1) レンタカー周遊モデルコース作成（2本）

- ・ 関西空港in・四国の空港outのモデルコースを造成

(2) プロモーション

- ・ 専用ページの作成
- ・ youtuberによる動画配信
- ・ 旅程作成・共有アプリを活用したキャンペーン

○対象

台湾リピーター



レンタカープロモーションページ（イメージ）

「ひょうごフィールドパビリオン」

【概要】

- ・2025年大阪・関西万博で、兵庫の取り組みを国内外に伝える大きなチャンスと捉え、地域の「活動の現場そのもの(フィールド)」を地域の人々が主体となって発信。多くの人々を誘い、見て、学び、体験していただくことが狙い。
- ・万博に向けた県内各地のパビリオンの発掘。
- ・万博以降の発展も見据え、発掘されたパビリオンを磨き上げる。



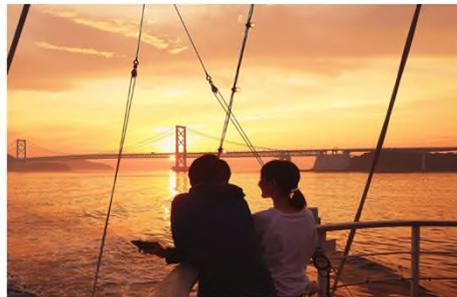
【瀬戸内地域のフィールドパビリオン】

県内瀬戸内沿岸地域
パビリオン総数100件以上！

「鳴門海峡」の渦潮クルーズ

「世界三大潮流」の一つである『鳴門海峡の渦潮』。大潮時には、最大直径20～30mにも達する大きな渦潮は、世界最大とも言われる。

うずしおクルーズに乗船し、船上ガイドが「鳴門海峡の渦潮」が発生するメカニズムや地域の魅力を解説。



家島の暮らしを知るまちあるきガイド・体験プログラム

人口減少の中で離島、家島の人口や若者の多くが姫路等に流出し、家島地域が衰退している。家島の暮らしを知るまちあるきガイドにより新たな観光客等呼び込み、地域が一体となった離島ならではの取り組みを学ぶことができる。



【兵庫満喫モデルコースを特集】

五国の魅力満載！

【日本のルーツを巡るドライブ旅】



2泊3日

日本のルーツを巡るドライブ旅

山の兵庫、海の兵庫を巡りながら、日本誕生の地とよばれる沼島や生産量日本一を誇る淡路線香、日本三名泉の一つ有馬温泉など、兵庫の歴史的ルーツとNo.1コンテンツ、そして日本の縮図を感じられる魅力あふれる旅

明石海峡大橋



ブリッジワールド
橋の科学館
舞子公園

鳴門のうずしお



鳴門海峡の
渦潮クルーズ

淡路人形座



淡路人形座
「淡路人形浄瑠璃」

沼島

おのころクルーズ

複数の体験型プログラムを組み合わせた魅力満載の体験型モデルコースを構築。

観光客が求めるテーマや旅のスタイルに合った形で様々な体験を楽しむことが可能！

現時点で、10個のモデルコースを提案しており、そのうち3つが淡路島の観光地を特集！

【概要】

インバウンド需要の獲得に向け、現地旅行博への出展や商談会の開催、現地旅行会社等を招請するツアーなどの海外プロモーションを実施するとともに、多言語サイトやSNSでのタイムリーな情報発信を行うなど、国・地域の特性に応じた戦略的なプロモーションを展開する。

また、近隣県やせとうちDMO等と連携し、広域周遊による誘客を促進する。

【詳細概要】

○海外プロモーション（令和6年度事業）

- ・トッププロモーション【タイ】
- ・現地旅行博への出展【台湾、香港（鳥取県連携）、韓国】
- ・商談会開催【台湾、欧米豪（せとうちDMO連携）】
- ・招請ツアー【旅行会社：フランス（島根県連携）、タイ、中国（香川県連携）】
【インフルエンサー：台湾、韓国】



【現地旅行博への出展】



香港旅行博(R6)出展(鳥取県連携)

【期間】令和6年9月27日(金)
～9月29日(日)

【トッププロモーション・現地旅行会社招請ツアー】



観光情報説明会



全国放送テレビ番組出演

トッププロモーション(タイ)

【期間】令和6年7月24日(水)
～7月28日(日)



ワイナリー視察

タイ旅行会社招請ツアー

令和6年9月9日(月)
～9月12日(木)

【概要】

万博等からの周遊を見据え、デスティネーションキャンペーンの成果を生かしながら、インバウンド対応や観光DXを取り入れ、イベント開催や県内外にプロモーションを展開する観光キャンペーンを実施している。併せて、鳥取県、香川県と連携を深め、広域での誘客に向けたイベントや情報発信を行う。

【詳細概要】

○おかやまハレいろキャンペーン2024

【期間】 令和6年9月1日(日)～11月30日(土)

【内容】 期間中アート、食、夜を楽しむ企画・イベント等を展開

○“岡山×香川”つながる食の大博覧会

【期間】 令和6年10月19日(土)～10月20日(日)

【内容】 岡山県と香川県が連携した瀬戸内の恵みを体感できる食のイベント。
飲食・物販の約50ブースが出展



おかやまハレいろキャンペーン2024 “岡山×香川”つながる食の大博覧会



○「森の芸術祭 晴れの国・岡山」

県北部において、国際芸術祭を初開催。国籍もジャンルも多様なアーティストたちが繰り広げる芸術の祭典。

【期間】令和6年9月28日(土)
～11月24日(日)



<広島県>インバウンド需要の取り組み方策



1 しまなみ海道などの海外向け情報発信

しまなみジャパン

【概要】

世界中の関心を集めたG7広島サミット開催後のインバウンド需要に対応するため、英語版のホームページやSNSを新設。

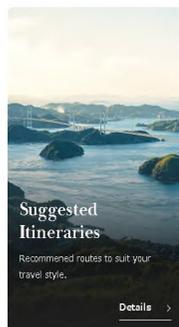
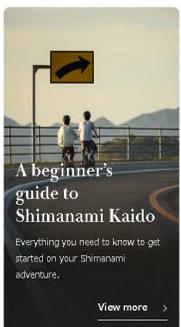
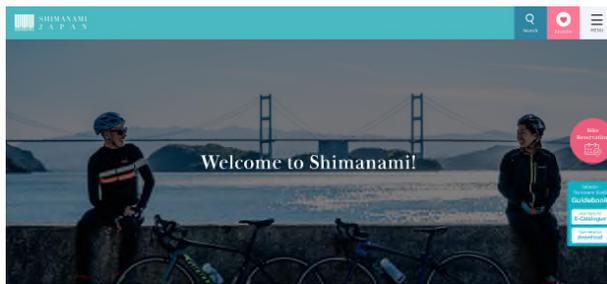
【詳細概要】

しまなみ海道沿線の広島県尾道市、愛媛県今治市、同県上島町が中心となって構成する日本版DMO「しまなみジャパン」がネイティブスタッフ監修のもと英語版のホームページとSNSを新設。

ホームページでは、しまなみ海道沿線のエリアガイドやモデルコースの紹介するほかレンタサイクルの予約サイトを開設。

SNS（Facebook、Instagram）では、サイクリング関連の記事を中心に観光スポットやグルメ、祭りなどの情報を積極的に発信。

ホームページ



SNS (Instagram)



いいね! : carla.aline.dc、他
visitshimanamijapan Takes a PEAK at Onomichi from above 📸 🌊

Before you head across the water to Mukaishima to start your journey across the Shimanami Kaido, get a different perspective of Onomichi - from above in 3 easy steps.

- 1️⃣ Sail above Ushitora Shrine's ancient ancient camphor trees to the top of Mount Senkoji on the Onomichi Ropeway.
- 2️⃣ Make your way up the curved approach to the Jun Aoki designed PEAK observation platform.
- 3️⃣ Enjoy the stunning view over the Onomichi Channel and out to the islands of the Shimanami Kaido.

Check out our guide to Onomichi which includes links to a selection of places to stay on our new English website linked in our bio.

#visitshimanami #shimanamikaido #visitshimanamijapan
5月17日・ 観光を促す

カルビー×広島県

【概要】

中国からの誘客を目的に広島発祥のカルビー（株）と広島県が連携し、中国の国内向けのカルビー公式SNSにおいて瀬戸内の魅力を発信。

【詳細概要】

中国をターゲットに設定し、会員数延べ60万人を持つ中国の国内向けのカルビー公式SNS（Weibo、TikTok、Wechat、RED）においてカルビー公式のインフルエンサー「ポッタ君」がカルビー創業の地「広島」へ里帰りし、広島県内（広島市内・宮島・尾道・鞆の浦）を周遊する動画や写真を13本投稿し、瀬戸内の魅力を発信。



▲Calbee公式インフルエンサー「ポッタ君」

SNS (Weibo)

卡乐比Calbee
24-7-23 13:00 发布于 浙江 来自 微博视频号
岛上漫游记 | 用最萌治愈系小镇出现了
【评论区抽2位粉丝宝宝送出行超适配的土豆君手机挂绳！】
接上回！
【土豆君今日漫游到站啦——【尾道】
一面青山，一面临海，一座典型的季节安海边小城

第一站：本通商店街，各种新旧混搭的咖啡馆，杂货铺，街口窄窄还最可爱不踩鱼穿过的黄色电车

第二站：沿着商店街一路漫步，就能走到千光寺麓入口，随城车一路向上，到达千光寺公园，边逛边俯瞰整个小城海景

第三站：尾道有立圣米神社，身千光寺不过200m，门口大银杏是一定要合影的！

第四站：猫星人必走的猫之隧道，随处可见猫咪，名副其实猫之城。

尾道城市不大，却总会在不经意的某个角落，或转角发现一些小美好快道，黄色电车，海，猫咪，还有大名鼎鼎的串道拉面，软软萌萌！

*岛上漫游记**溯源卡乐比**土豆君*

📸 更多精彩内容

92 259 174

▲Weibo 画像投稿（尾道）

▲Weibo Vlog投稿（尾道）

<広島県>インバウンド需要の取り込み方策

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策



2 広島港クルーズターミナルの整備

【概要】

世界的なクルーズ人口の増大を背景に、更なる大型クルーズ船の寄港ニーズに対応するため、広島港宇品地区に、大型クルーズ客船対応のクルーズターミナルを整備。令和6年3月30日に供用開始。

【詳細概要】

クルーズ・観光の拠点となる広島港の玄関口として、乗船客や観光客のおもてなしの場となる待合エリアや瀬戸内海を一望でき、クルーズ旅客のお迎え・お見送りができる展望スペースを整備。今年度、**広島港のクルーズ船寄港回数は過去最多となる69回を見込む。**



▲クルーズターミナル供用記念式典



▲待合エリア



▲展望スペース

3 広島空港の新規路線就航

【概要】

新型コロナウイルスにより運休が続いていた広島空港の国際線が令和5年から順次再開。令和6年5月12日にはハノイ線が新規就航、令和6年11月1日から香港線が約5年ぶりに再開。

【詳細概要】

令和5年1月の台北線に続き、7月にソウル線、8月に大連・北京線、9月に上海線が再開。令和6年5月に就航したハノイ線では、**搭乗率が80%台で好調に推移する中、11月19日より週2往復から週3往復に増便、香港線も令和7年1月18日より週4往復に増便。**香港線の再開により広島空港の国際定期便はコロナ渦前と同じ計7路線となる。



▲ハノイ線新規就航セレモニー

4 第20回世界バラ会議福山大会2025

【概要】

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭が開催される期間中に、福山市で「第20回世界バラ会議福山大会2025」を開催（2025年5月18日～24日）。

また、ばらの魅力を広く伝えるばらの祭典「Rose Expo FUKUYAMA 2025」を開催（2025年5月17日～19日）。

【詳細概要】

世界バラ会議とは、世界約40か国が加盟する世界バラ会連合の最大の大会で、3年に1度開催する、ばらに関する国際会議。日本で開催されるのは2006年の大阪大会以来、2度目。開催期間中には、「優秀庭園賞」や「殿堂入りばら」などを決定する会議や、ばらの歴史や文化などを学ぶ講義、県内・近隣市町の庭園等を視察するツアーを実施。

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭と連携した取組として、世界バラ会議福山大会の前に行うプレツアー（2025年5月12日～17日）で、大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭を巡るコースや宮島と瀬戸内海を周遊するコースなど**3コースを設定**。相互に連携を図り、共に西日本の魅力を発信し、国内外からより多くの旅行者の誘客を目指す。



世界バラ会議福山大会2025と同時期に開催される「Rose Expo FUKUYAMA 2025」は、「ばらの世界を旅する」をテーマに、ローズガーデンやばらの絵画、新品種のばらの展示、フラワーパフォーマンスを実施。多彩なばらの魅力が堪能できるイベントとなっている。

万博・芸術祭周遊ツアー

- ◎大阪・関西万博
-
- ◎大阪府内バラ園・ガーデン
-
- ◎神戸市森林植物園
-
- ◎瀬戸内国際芸術祭
-
- ◎栗林公園



写真提供：福山市

<徳島県>インバウンド需要の取り組み方策

【概要】

- ① 徳島阿波おどり空港における航空路線の誘致
- ② 新たなにぎわい施設の創設
- ③ 阿波おどりを活用したインバウンド誘客
- ④ 宿泊施設の誘致に向けた取組

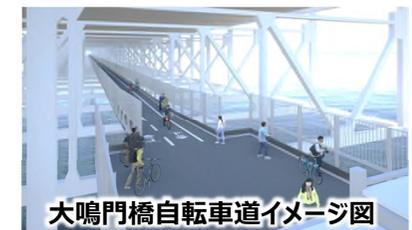


【詳細概要】

- ① **香港、韓国、台湾、タイ**をターゲットにセールスを実施
徳島県初となる**通年の国際定期便**として**香港便**（11/16～）、**韓国便**（12/26～）が運航開始
定期便就航による更なる交流の創出へ



- ② 兵庫県と連携し、**大鳴門橋自転車道**を設置（令和9年度完成予定）
令和6年度から大鳴門橋周辺の周遊ルートでの**案内・路面標示を整備中**
新たな広域サイクリングルートの創出によるインバウンドの拡大へ



- ③ 「阿波おどり」の海外公演及び指導者派遣
香港・タイへ学生合同連等を派遣し、**阿波おどり公演**を実施
魅力発信によるインバウンド誘客の推進



- ④ 施設誘致、キャパシティの拡大に向けた制度の創設
宿泊主体型ホテルや高級ホテルの新增設に対し、**補助金を交付**
魅力的なホテル誘致に取り組み、インバウンドの受入環境を整備

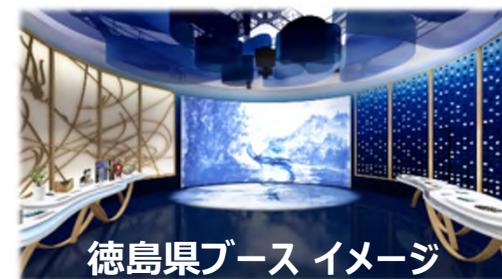


【概要】

- ① 大阪・関西万博会場での徳島県の魅力発信
- ② 万博に合わせた徳島県への誘客のため、積極的に観光情報を発信
- ③ 誘客に向けた具体的なインセンティブの提供

【詳細概要】

- ① ・関西広域連合の一員として、
「関西パビリオン」内に**「徳島県ブース」**を開設し、
「水とおどる」をテーマに、
水と共生してきた徳島県の人々の過去と未来を表現
・万博会場中に自然・歴史・文化等**徳島の魅力を体感できるイベントを開催予定**



- ② ・関西観光本部が開設する**「万博＋関西観光特集」**Webサイトに、
地元DMOがおすすめる**県内各地の観光コンテンツを掲載**
・淡路島と徳島をお得に周遊できるクーポン付きガイドブック
「とくとく周遊ガイド」令和7年度版に、
兵庫・徳島両県の取組を紹介する**万博特集を掲載予定**



↑観光コンテンツの掲載例
←とくとく周遊ガイド（イメージ）

- ③ ・万博会場に設置する「徳島県ブース」の来場者を対象に、
関西から徳島にアクセスする高速バスやフェリーの交通料金を割引し、
片道分500円のワンコインでご来県いただける
「くるぞ万博。いくぞ徳島。ワンコインキャンペーン」
・県内の学校における教育旅行を対象にした
「未来を担うこどもたちの万博入場チケット支援事業」などを実施



【外国人観光客の誘客促進について】

- ・国際線の就航する国や地域を中心に、欧米豪等を含め、香川の魅力を情報発信する等の誘客活動を行う。
- ・瀬戸内の七県などで構成するせとうち観光推進機構や、四国四県で構成する四国ツーリズム創造機構など広域DMOと連携しながら、誘客活動を行う。
- ・高松港へのクルーズ客船の誘致についても、サンポート高松地区の新たな魅力や利便性などをアピールしながら推進する。

詳細概要

- ・高松空港国際線は、ソウル、上海、台北、香港の東アジア4都市との間に直行定期便が就航
- ・高松空港国際線の就航する国や地域を中心に、旅行消費単価の高い傾向にある欧米豪市場等も含め、来年の大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025などのイベントの開催を見据え、SNS等を活用した情報発信を展開
- ・クルーズ客船については、船社や旅行会社等に対し、サンポート高松地区の美しい景観や、中心市街地に近く、観光地への交通アクセスにも優れている利便性を積極的にアピールしながら、現在計画中の岸壁延伸工事も見据え、客船誘致活動を行う。



栗林公園



クルーズ客船の寄港



中野うどん学校



客船歓迎パフォーマンス
(高校生による書道パフォーマンス)



盆栽園



安全性に十分配慮して撮影しています。

詳細概要

実施期間：令和7年4月30日（水）～5月3日（土・祝）の4日間
 実施会場：万博会場内EXPOメッセ

実施内容：

- ①PR動画の放映や瀬戸内国際芸術祭2025の広報
- ②県内市町による特産品の展示・物販等行うブース出展
- ③盆栽、丸亀うちわ、手袋・革製品の未来の姿の展示
- ④さぬきうどん、オリーブ畜水産物の試食提供
- ⑤三木町の獅子舞、滝宮念仏踊り、まんのう町の綾子踊り、高校生花いけバトルといった伝統芸能の披露

大阪・関西万博への出展

【自治体催事への出展】

「香川県の古（いにしえ）・現代・未来」をコンセプトに、「未来に向けて出航する帆船」をイメージした会場装飾を行い、食や文化、伝統芸能・伝統工芸品、現代アートなどの香川県の魅力を時代に応じた演出で発信



(イメージ)

【地球の未来と生物多様性ウィークへの出展】

「アートする里海」をコンセプトに、香川県の発展と豊かで美しい瀬戸内海との共生に係る課題とその解決に向けた本県の実践について、展示や体験等を通じて発信

詳細概要

実施期間：令和7年9月26日（金）～9月29日（月）の4日間
 実施会場：万博会場内ギャラリーWEST



実施内容：

- ①エコTシャツアート展 出張展示
- ②ステージ
（海ごみリーダーやウミゴミラによるステージ等）
- ③ワークショップ（里海のはなし、海ゴミアートの制作等）
- ④瀬戸内海国立公園のアートウォール展示
- ⑤瀬戸内国際芸術祭2025特設コーナー

【大阪・関西万博×瀬戸内国際芸術祭 旅行プラン】

瀬戸内国際芸術祭の島々等を訪問するとともに、万博のテーマを意識した香川県ならではの体験コンテンツを含めた香川県内を周遊するモニターツアーの造成・販売を実施している。



【万博交流国際プログラム】



大阪・関西万博を契機に、万博参加国と本県との交流を活性化させるため、各種交流事業を行うとともに、万博及び本県のPRを行う。

○対象国○

イタリア、ブラジル、ベトナム、パラオ、スペイン
 ※スペインとの交流は丸亀市と共同で実施

【瀬戸内国際芸術祭2025】

概要

瀬戸内国際芸術祭は、『海の復権』をテーマに掲げ、瀬戸内の島々を舞台に、2010年から、3年に一度開催している日本を代表するアートフェスティバルです。

アートを道しるべに、船で島を巡りながら、瀬戸内の多島美や地域の人々との交流を通じて地域の文化や歴史に触れる独自の手法が、多くのファンを獲得してきました。

アートが媒介となって、瀬戸内に暮らす人々と、国の内外から訪れる多くのアーティスト、ボランティアサポーター、来訪者等との交流が新たな関係性を産み出し、地域の活力と元気を取り戻す取組みとして、世界から注目されています。

詳細概要

【実施期間】

春会期：4月18日（金）～ 5月25日（日） 38日間

夏会期：8月1日（金）～ 8月31日（日） 31日間

秋会期：10月3日（金）～ 11月9日（日） 38日間

【開催場所】瀬戸内海の島々と沿岸部（全17エリア）

全会期：直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島

犬島、高松港エリア、宇野港エリア

春会期：瀬戸大橋エリア

夏会期：志度・津田エリア、引田エリア

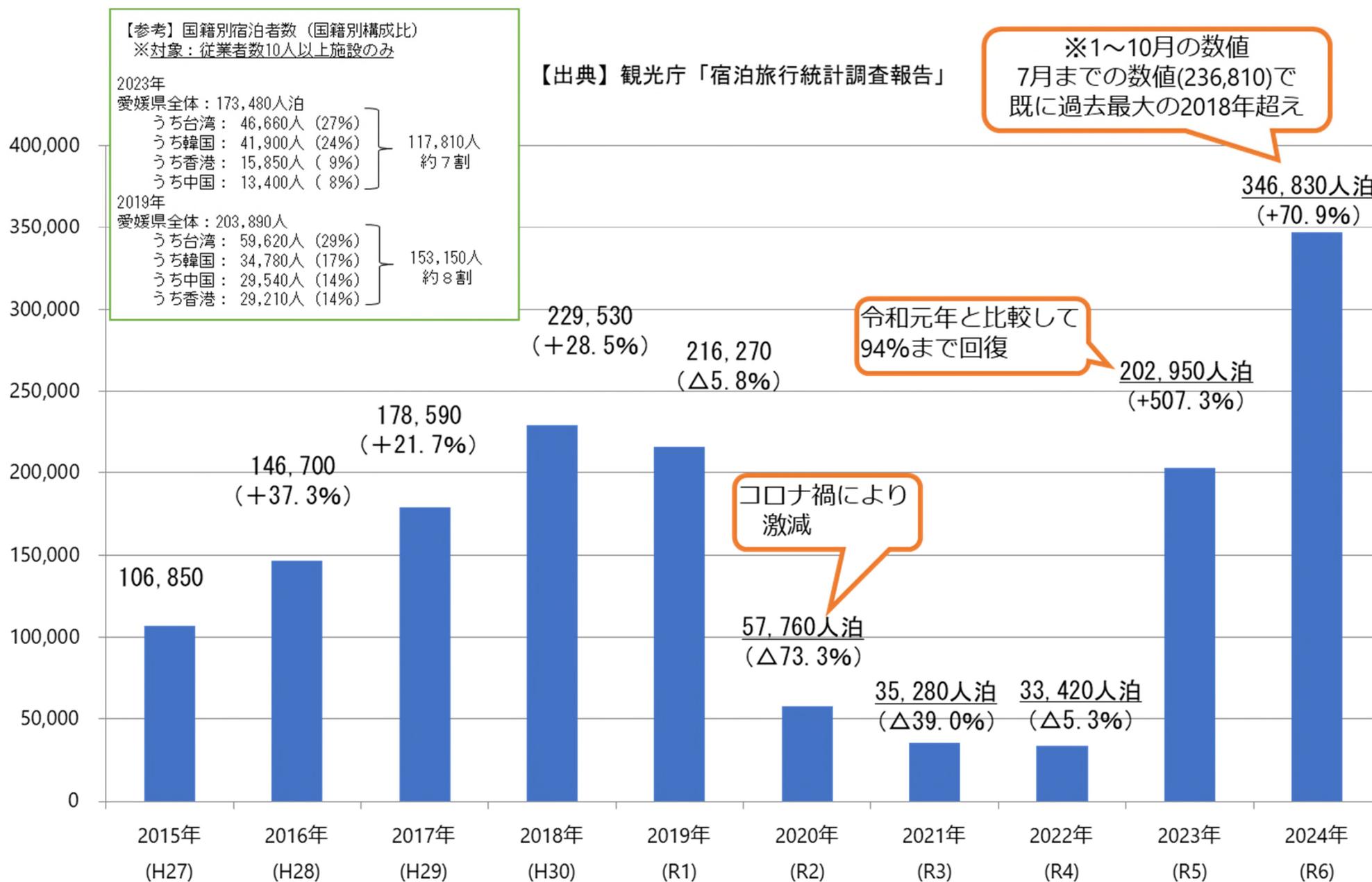
秋会期：本島、高見島、粟島、伊吹島、宇多津エリア



【ベトナムとの連携】

島々への玄関として国内外からの来訪者をお迎えする瀬戸芸のマザーポート高松港では、ベトナムとの連携プロジェクトなどの海外連携や、食や地場産業等と連携したにぎわい創りのプロジェクトを進めます。

1 愛媛県の外国人延べ宿泊者数の推移



2 直行便就航地等をターゲットとした誘客の強化

直行便就航地である台湾・韓国・中国、新規就航を目指すベトナムをターゲットに誘客プロモーションを強化し、安定運行や増便、運航再開等につなげる。



■事業内容

- (1) 現地旅行会社向け視察ツアー、県内事業者との商談会の実施
※ゴルフやスキーなど各市場のニーズに沿った視察ツアー
- (2) インフルエンサーやメディアを活用した認知度向上
- (3) 航空会社と連携したプロモーション
- (4) 現地代理店を通じた旅行会社・旅行者向けのプロモーション

■直行便の状況 (R6.10.27~)

- | | |
|---------------|---------------|
| (1) 台北線 週 3便 | (4) 上海線 (運休中) |
| (2) ソウル線 週14便 | |
| (3) 釜山線 週 6便 | 合計 週23便 |



3 豪州を主なターゲットとした誘客促進

近隣の広島県を多く訪れ、旅行消費単価が高く・旅行日数も長い豪州を
主なターゲットに欧米豪など新たなインバウンド市場の開拓や誘客促進を図る。

■ 事業内容

- (1) 現地旅行会社等への知事トップセールス、現地商談会への参加
- (2) データに基づいたSNS等による旅マエでのプロモーション
- (3) メディアや旅行会社、インフルエンサー等を招請したファムツアー

■ 観光情報説明会



■ 旅行会社との商談会



4 Airbnb Japanとの包括連携協定

世界最大級の宿泊予約プラットフォームであるAirbnb の日本法人**Airbnb Japan (株)**と**地域資源を活用した観光促進と地域社会・経済の活性化に向けた包括連携協定を締結**（令和6年4月2日）。観光促進に係るAirbnbと都道府県との連携は愛媛県が初めて。

包括連携協定に基づく連携事項

(1) インバウンド誘客に向けた愛媛県の認知度向上と観光コンテンツのデジタル化

- ・海外における愛媛県の情報発信
- ・県内事業者等へのセミナー開催によるAirbnbへの掲載
- ・県内市町や観光・宿泊団体等との連携によるAirbnbへの掲載



(2) 地域社会・経済と連携した観光コンテンツの創出と活性化

- ・Airbnbの宿泊施設（ホスト）と連携した観光コンテンツの掘り起こし



5 愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョンの策定



愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン
10年後のしまなみエリアの
目指すべき姿

■ 策定年月：2021年3月

■ 推進期間：2021～2030年度までの10年間

■ ビジョンの概要：
しまなみ海道エリアの魅力を更に向上させるため、“目指すべき10年後の姿”を描き、
県・市町、DMO、事業者等が、方針や政策を共有・実践するための基本となるもの。

→ 「しまなみ海道エリア」がサイクルツーリズムを中心とした世界ブランドとしての認知を獲得し、
“地域が人を呼び、人が人を呼ぶ”好循環を生み出すエリアへの発展に向けた取組みの方針・政策

◆ 3つの方針

- 「誘客拡大・高付加価値化」
- 「誘客効果の波及・経済活性化」
- 「継続的な地域振興」

◆ 4つの政策

- 「戦略的・政策横断的な振興政策」
- 「観光産業集積・地域経済活性化に向けた政策」
- 「持続可能なエリア振興と環境保全の両立」
- 「エリアマネジメント組織の形成」

「愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン」の実現に向けた主な取組み

①「サイクリングしまなみ2024」の開催	②「広域サイクルツーリズム圏域」の形成	③「エリア間交流協定等」の締結
<p>“サイクリストの聖地＝しまなみ海道”を広く国内外に情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 開催日：令和6年10月27日（日） ■ 参加者：3,446人（定員3,500人） <ul style="list-style-type: none"> ・国内：47都道府県 ・海外：27か国・地域から479人 ■ コース：8コース（40～140km） ■ 併催イベント：フィニッシュ会場等でのステージイベントや、協賛企業、自治体等のブースを出展 ■ 新たな取組み：今治フィニッシュ会場と「せとうちみなとマルシェ」の連携サイクリングしまなみ応援隊を認定（33団体） <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	<p>「来島海峡大橋」を中心とする 半径50kmの本県エリア</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「グレーターしまなみ・えひめ」圏域を形成圏域における周遊促進・長期滞在化</p> </div> <p>※国、自治体、本四高速、民間団体等で、実施主体となる「協議会」を構成</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「6年度の主な取組み」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ デジタルスタンプラリーを実施（R6.7.12～） ■ インフルエンサー等を活用したPRを実施 ■ サイクリング環境整備 など </div>	<p>サイクリングを核とした 継続的な「エリア間交流」の推進</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p>しまなみ海道を象徴する 「来島海峡大橋」エリア</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  <p>協定等締結</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>サイクルツーリズムが盛んな米豪を対象に、現地サイクリング団体とエリア間交流</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ■ 豪州・米国の著名橋を中心に、関係機関との協議を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ※R6.8.22に豪州サイクリング団体と覚書を締結 ※R6.10.28に米国サイクリング団体と覚書を締結

【県及び市町の万博に関する取組状況】

○愛媛県

- ・万博会場で「疲れたら、愛媛。」をコンセプトに愛媛県ブースの出展
- ・万博を機に訪日する欧米豪向けに昨年度から積極的なプロモーションに取り組んでおり、特に広島を多く訪れるインバウンド誘客のため、広島と愛媛の近さや交通の利便性等のPRの他、豪州の商談会に広島県とともに出展するなどのプロモーションを実施



○新居浜市

- ・太鼓台演技を軸とした新居浜太鼓祭りイベントを予定
- ・「新居浜太鼓祭り」で共創チャレンジに登録

○西条市

- ・地域課題解決に向けて、共創パートナーに登録

○四国中央市

- ・内閣府と連携し、特別大会「書道パフォーマンス甲子園inEXPO」を開催予定

○愛南町

- ・カナダと万博国際交流イベントを予定
(内閣官房の万博国際交流プログラムの登録)



共創チャレンジ：新居浜太鼓祭りを四国から世界に発信！
(出展：「TEAM EXPO 2025」サイト (<https://team.expo2025.or.jp/ja/index>) 抜粋)

書道パフォーマンス甲子園が
2025年大阪・関西万博で
開催されます！！

書道パフォーマンス
甲子園
in EXPO

令和7年
8月21日(木)
EXPOホール
(大阪 夢洲)

※詳細は令和6年12月公開

四国中央市 書道パフォーマンス甲子園実行委員会

【概要】

- ・大阪・関西万博の開催に合わせたイベントの実施
- ・大阪梅田 KITTE大阪に「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」オープン

【詳細概要】

●大阪・関西万博イベント

日程：R7.8.22～R7.8.23 会場：EXPOアリーナ（予定）

- ・「よさこい演舞」をテーマとしたイベント

多様性豊かな演舞により発祥の地・高知の「よさこい」の魅力を発信

- ・「街路市」をテーマとしたイベント

高知の街路市の魅力を再現した物販、体験ブース等を設置

● SUPER LOCAL SHOP とさとさ（R6.7.31オープン）

- ・土佐の海・山・川・畑に生きる人々の「食とカルチャー」をお届けする高知県産品のアンテナショップ
- ・スーパーローカル（極上の田舎）である高知の新鮮かつ豊かなうまみの発信拠点を目指す

「よさこい演舞」イメージ



「街路市」イメージ



【持続可能な観光地の現状・課題調査及び受入環境整備（高知県黒潮町）】

今年度の四国運輸局直轄事業として、黒潮町にフォーカスし、インバウンド受入に関する調査等を実施する。

■ 事業の背景

- ・「**持続可能な観光**」に対する、世界的な関心の高まり。(特に欧米の高所得者層)
→政府の第4次観光立国推進基本計画にも盛り込まれるなど、観光施策における基本方針になっている。
- ・高知県黒潮町…南海トラフ地震発生時に**最大34メートルの津波襲来**が想定されている。
→自然が持つ恵みと災いの二面性を理解し、その自然と上手につきあうための文化や智恵を学ぶ
「防災ツーリズム」に注力。

■ 事業の内容

- ① 持続可能な観光を目指すにあたっての現状や課題を、
「JSTS-D(日本版持続可能な観光ガイドライン)」を用いて調査。
→地域の現状・課題を踏まえ、今後のインバウンド受入を含めた、自治体の観光施策に役立てていただく。
- ② 黒潮町を訪れる外国人観光客向けに防災情報を提供するため、多言語での**「黒潮町防災手帳」**を作成。
→地域のインバウンド受入環境整備に役立てていただく。

- 四国運輸局では、インバウンド需要の高まりによる利益について、地方部まで行き渡るよう、受入環境整備・調査を進めて支援している。
- 各事業では、地元自治体やDMO(観光地域づくり法人)等と連携しながら行っている。



▲黒潮町の津波避難タワー

【“四国DMO連携会議”において博覧会協会による講演を実施】

- 四国運輸局では、四国ツーリズム創造機構と共催で、四国内の観光地域づくり法人(DMO)等が参加する**「四国DMO連携会議」**を昨年度より開催。
運輸局の取組紹介や、各DMOの取組状況等の意見交換を実施。
- 今年度は、2025年日本国際博覧会協会 広報・プロモーション局の川上審議役を講師として招請し、**「大阪・関西万博の魅力と万博を契機としたインバウンド誘客」**について講演。
- なお、会議オブザーバーとして、**四国経済連合会**等も参加。

■ 会議概要

日 時：令和6年8月2日 13時～17時（徳島県徳島市）

主 催：四国運輸局…6名 四国ツーリズム創造機構…12名

参加者：観光地域づくり法人(DMO)…19団体 23名

オブザーバー…3団体 4名（四国経済連合会、阿波銀行、四国経済産業局）

講 師：2025年日本国際博覧会協会 広報・プロモーション局 地域・観光部 審議役 川上泰正氏

<演題>「大阪・関西万博の魅力と万博を契機としたインバウンド誘客」

<内容>・万博の開催内容、準備状況、アピールポイントについて

・公式観光ポータルサイトを用いた旅行商品の登録・販売について



<中国地整>インバウンド需要の取り組み方策

- やまなみ街道沿いの道の駅をつなぐサイクリングイベントやまなみ街道チャレンジライド 2025
- 広島県尾道市から島根県松江市まで、中国山地を横断する192kmのやまなみ街道サイクリングロードを走破。
- コース上に、10ヶ所の道の駅等をエイドステーションとして活用。**自転車と道の駅がコラボしたサイクリング大会。**
- エイドステーションでは、地元の特産品を提供するなど、地域の魅力を発信し、地域活性化を図る。
- サイクルツーリズムを通じてインバウンド観光客の受入れ促進に期待。

広島島根縦走！やまなみ街道チャレンジライド 2025

- 日 時：令和7年3月22日(土)
- コース：やまなみ街道サイクリングロード192 km
(国道184号、国道54号、国道431号 他)
- 主 催：やまなみ街道サイクル「道の駅」でん実行委員会
中国やまなみ街道沿線ネットワーク会議、沿線7市町の観光協会、10の道の駅などが委員、沿線の7市町、島根・広島両県、中国地方整備局や（一社）中国経済連合会等が後援。

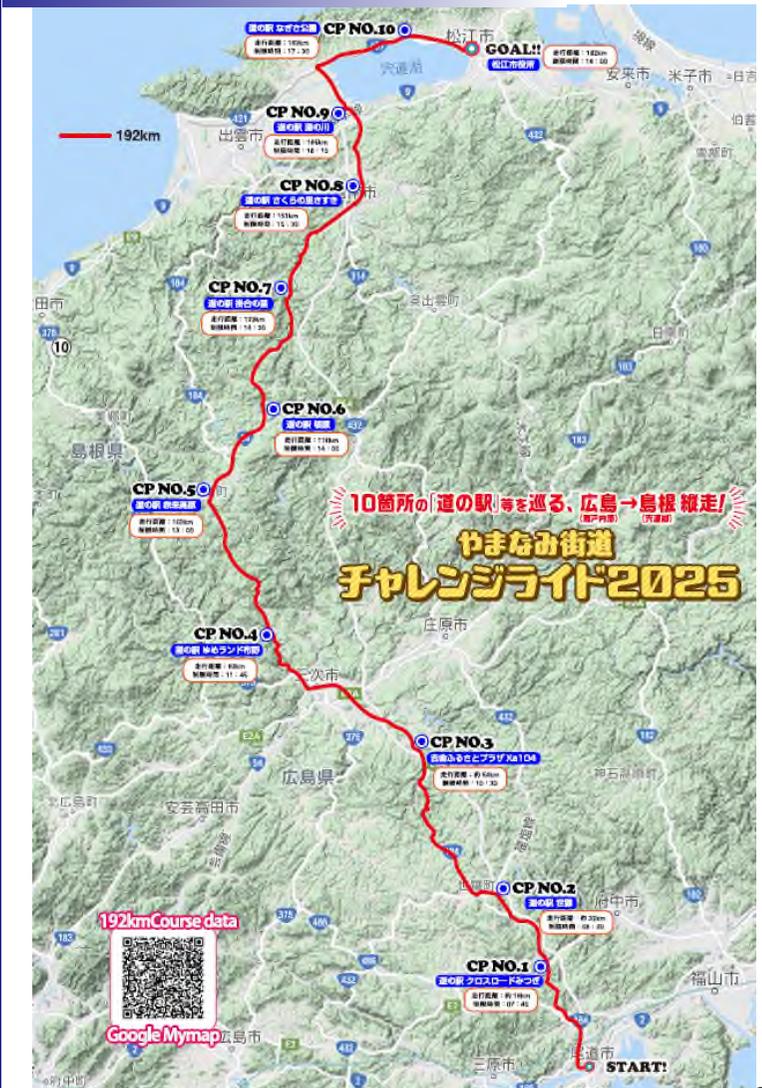
開催の様子



コースの高低図



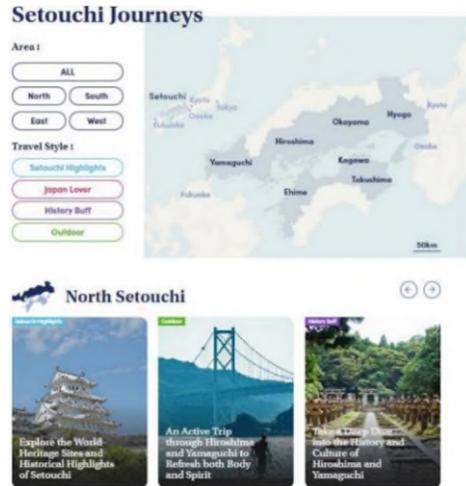
コースマップ



・インバウンド及び広域観光を促進させ、観光振興による経済の活性化を図るため、日本海～瀬戸内海～太平洋の南北連携による日本の原風景の体験やクルーズ船寄港によるツアー形成、西日本広域観光の推進、ドライブパスを活用した周遊観光などを推進する。

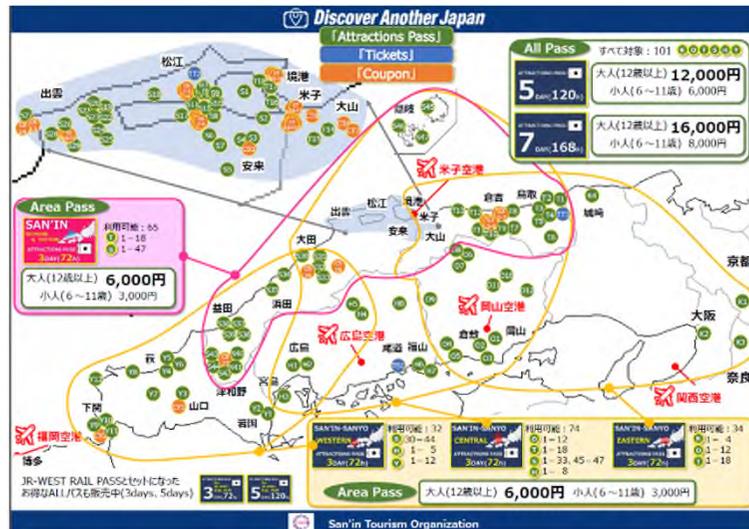
日本海～瀬戸内海～太平洋の南北連携による日本の原風景の体験

・訪日旅行者向けの特設サイト「Setouchi Journeys」を公開し、瀬戸内を3～5泊程度で周遊できる23ルートを掲載して情報発信（せとうちDMO）



出典：せとうちDMO

・観光フリーパスや公共交通の乗車券がセットとなった訪日外国人向けのデジタル周遊バス「Discover Another Japan」アプリを販売し、広域観光周遊を促進（山陰インバウンド機構）



出典：(一社)山陰インバウンド機構

ドライブパスを活用した周遊観光の推進

・発着エリア（広島エリア）から周遊エリア（島根県石見エリア）までの1往復分と、周遊エリア内の乗り放題がセットとなったドライブパスを販売し周遊観光を促進（島根県西部高速道路利用促進協議会）



左上：夜神楽公演（浜田市） 左下：石見の神楽のし（浜田市） 右上：アクラスランド、島根設立まね海洋館アクラス（浜田市・江津市） 右下：国民宿舎三瓶荘（大田市）

クルーズ船寄港によるツアー形成

・瀬戸内海クルーズ推進会議を構成し、クルーズ船の誘致活動や魅力的なクルーズプランの提案などを実施（国土交通省）



出典：一般社団法人日本プロジェクト産業協議会

西日本の広域観光の推進

・西日本が一体となり、それぞれの地域の魅力の発信・プロモーションに取り組む「西のゴールデンルート」を設立（福岡県）



出典：「西のゴールデンルート」特設サイト



出典：NEXCO西日本

【令和6年度以降の取組】

◆四国八十八景電子スタンプラリー

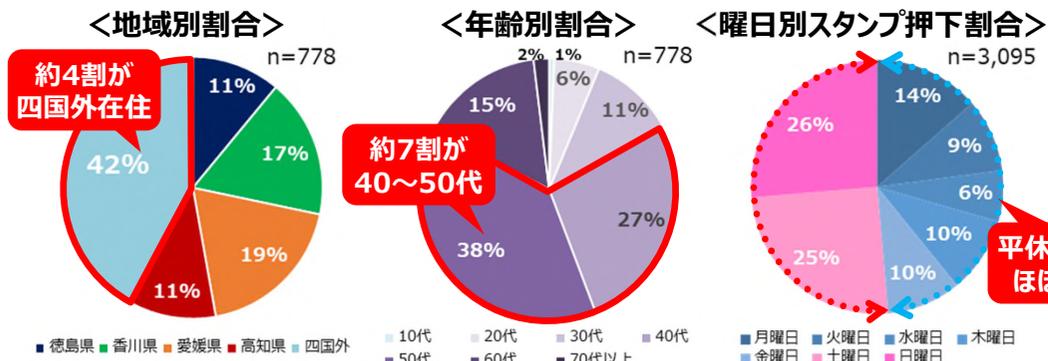
実施概要

実施期間：令和6年7月24日（水）～令和7年1月22日（金）
 実施内容：四国八十八景を巡ってスタンプを取得
 取得したスタンプを見せて現地で特典がもらえる
 取得したスタンプ数に応じた景品を抽選でプレゼント



四国八十八景電子スタンプラリー実施結果（R5年度）

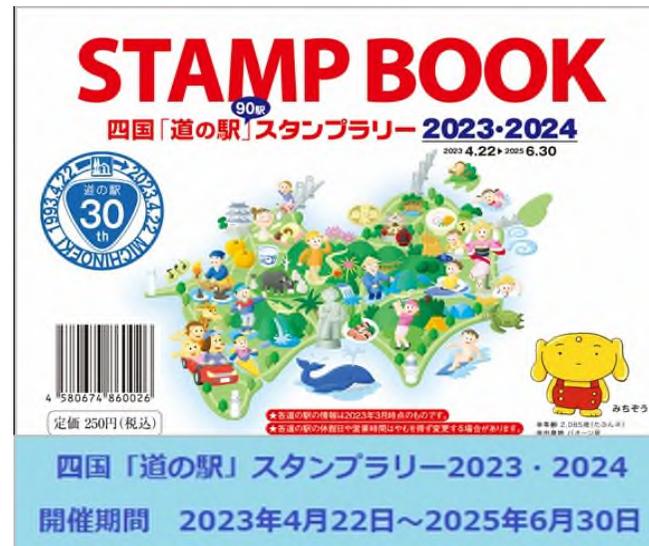
【参加人数等】参加人数：1,518人（うち情報登録者数：778人）
 昨年度比 **約1.3倍増** [昨年度参加者数：1,160人]



◆四国「道の駅」スタンプラリー2023・2024

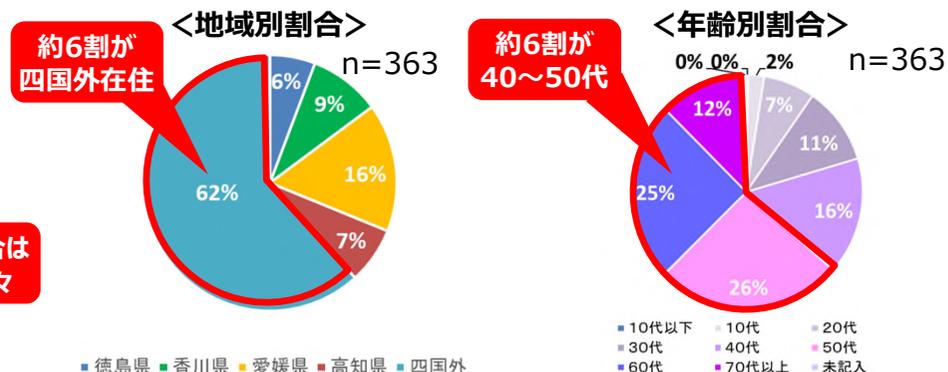
実施概要

実施期間：令和5年4月22日（土）～令和7年6月30日（月）
 実施内容：四国の道の駅を巡ってスタンプを取得
 取得したスタンプ数に応じた景品を抽選でプレゼント



四国「道の駅」スタンプラリー2023・2024実施状況

【参加人数等】完全走破景品応募数：363人（令和6年6月30日時点）



● 道の駅におけるインバウンド対応・交流促進の取組

四国地方「道の駅」整備状況 90駅 (R6.4現在)

取組概要

【トイレの洋式化】

・既設設備が和式便器のみ、または和式と洋式便器の混合で整備している「道の駅」は、より良い快適性の観点から全て洋式化とし、温水洗浄便座に改修。



【フリーWi-Fiの設置】

・スマートフォンやタブレットから、24時間365日無料でアクセスでき、道路情報、気象情報、災害情報、防災情報の他、道の駅周辺の地域・観光情報などが入手可能となるフリーWi-Fiを設置。

【キャッシュレス決済環境の整備】



【免税対応・免税店の拡大】

・外国人旅行者の動向に関する情報提供等により、免税制度の活用を働きかけ、免税対応施設の拡大を図る。
・免税手続きに関する助成制度の認知を深める周知を行う。

【多言語対応】

・「道の駅」のインバウンド観光の拠点化を目指し、JNTOの外国人案内所の認定取得を推進。



【道の駅での相互連携】

・地域の観光交流拠点となる「道の駅」が相互に情報発信を行い、イベントの実施や「道の駅」共通の取組を連携し、地域の魅力を高めるとともに、旅行者の広範囲な周遊を促進。

【トイレの洋式化】

・直轄一体型「道の駅」(18駅)は、**令和4年度中に整備完了**。その他の駅は、令和3年度から自治体・指定管理者を対象とした各省庁の「道の駅」支援メニューに関する説明会を実施し、整備を支援。
(和式便器残存：R6.1 46駅 → R6.4 22駅)

【フリーWi-Fiの設置】

・令和3年度から自治体・指定管理者を対象とした各省庁の「道の駅」支援メニューに関する説明会を実施し、Wi-Fi環境整備を支援。
(整備済：R6.1 84駅 → R6.4 84駅)

【キャッシュレス決済環境の整備】

・令和3年度から自治体・指定管理者を対象とし、パートナー事業者、国で説明会を実施し、整備を支援。
クレジット対応：R6.1 61駅 → R6.4 65駅
電子決済対応：R6.1 71駅 → R6.4 76駅

【免税対応・免税店の拡大】

・四国地区「道の駅」連絡会等の機会に助成制度の認知を深める周知活動を実施。
(免税店認定：R6.1 4駅 → R6.4 4駅)

【多言語対応】

・直轄一体型の「道の駅」(19駅)は、**令和4年度までに9駅が認定**※。その他の駅は、令和3年度から自治体・指定管理者を対象とした各省庁の「道の駅」支援メニューに関する説明会を実施し、認定取得を支援。
(※JNTO外国人観光案内所認定：R6.1 20駅 → R6.4 21駅)

【道の駅での相互連携】

・スタンプラリー、地域共通の食材による新商品開発や共同販売等を各駅で連携推進。令和6年度は「電子スタンプラリー」を「四国八十八景」と相互リンクや運営サイトのメルマガで情報発信を実施。(道の駅サイト：令和6年7月～令和7年1月)

取組状況・予定

国営讃岐まんのう公園は、公園利用者の利用促進のため約700枚の案内サインを設置しており、インバウンド観光拡大及び利用推進に向けて、案内サインの多言語化（日本語の他、英語、中国語、韓国語版）等を実施。

課題

案内サインの約7割を多言語化しているが、一部、英語のみ対応で、中国・韓国語未対応のサインがあり、また、外国人入園者の快適な利用が図られているとは言えない。



これまでの取組成果

<取組時期>
平成28年4月～

<取組内容>

- ①案内サインの多言語化
- ②外国人講師によるスタッフの接客研修の実施
- ③案内所等における電話通訳サービスの実施
- ④公園ガイドマップの多言語化、HPへも掲載
- ⑤公園HPの多言語化（英語、中国語、韓国語）
- ⑥翻訳機の配備

<実績>

2018年まで 492枚
2022年まで 41枚

訪日外国人がストレスなく快適に園内を利用できる。



(外国人講師による接客研修)

今後の取組方針

<目標>

2023年以降 138枚

コロナ終息後のインバウンドを取り込むため、香川県観光協会主催等による国外向けの観光商談会等に参加し、絶え間ない広報を行っていく。



四国インバウンド商談会in徳島2023(R5.11.29)
主催：一般社団法人四国ツーリズム創造機構

「クルーズ等訪日旅客の受入促進事業（高松港）」

高松港玉藻地区では、令和6年4月に「玉藻地区旅客ターミナル整備事業」の実施が決定され、事業完了後は、11万トン級の大型クルーズ船の受入が可能となり、今後更なるクルーズ旅客の増加が見込まれる。

課題

クルーズ旅客が集い楽しめる施設に乏しく、港湾周辺の魅力向上が課題となっている。

2025年には「瀬戸内国際芸術祭」と「大阪・関西万博」が同時開催され、相乗効果が期待される。この機会を最大限に活用するため、港周辺の魅力向上・旅客の満足度向上を図り、クルーズ等訪日旅客の周遊活性化につなげる。

<高松港周辺の魅力・満足度向上に係る観光振興実証事業>

事業時期：令和6年度

事業内容：実証実験（案内所、ショップブース、休憩スペース等の設置）

- 利用者がくつろげるスペースや案内所等を設置し、賑わい空間を創出する。
- 県内ものづくり企業と連携して、ウォーターフロントで地場産品を販売し、クルーズ旅客の消費喚起を促す。



<本四高速>インバウンド需要の取り込み方策

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策



- ①「ひょうごフィールドパビリオン」への参画 「絶景！舞子浜・明石海峡大橋を丸ごと体感」
- ②インフラツアーにおけるインバウンド対応ガイドの導入

①「ひょうごフィールドパビリオン」への参画 「絶景！舞子浜・明石海峡大橋を丸ごと体感」

- ・大阪・関西万博を機に兵庫の取組を国内外に発信する「ひょうごフィールドパビリオン」を展開している
- ・当社は(公財)兵庫県園芸・公園協会と連携し、「明石海峡大橋ブリッジワールド」を含めたエリアのコンテンツを一体として、「絶景！舞子浜・明石海峡大橋を丸ごと体感」として、認定されており、「橋泊」や「絶景！舞子Sunset & Night」など新たなツアーを実施（R6年3月～）

②インフラツアーにおけるインバウンド対応ガイドの導入

- ・インバウンドの誘致及び満足度向上のため、「明石海峡大橋ブリッジワールド」におけるインバウンド対応ガイドの導入を実施。特に、過去の参加実績に基づき、台湾・香港を中心とした訪日客への対応強化を実施（導入：R7年度～）



橋泊



サンセット&ナイト



ガイド研修 (せとうちDMO主催)

<本四高速>インバウンド需要の取り込み方策



大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策

瀬戸内の魅力を発見・発信し地域内外のつながりを創出する「架け橋事業」の拠点として、SA・PAを最大限活用する「せとうち魅力発見」キャンペーンの一環として、地域の食をテーマにしたグルメラリーを開催し、瀬戸内地域の交流人口の増加につなげる

○地元の食材や地域の特色を活かした食をテーマに、100店舗を超える瀬戸内地域の店舗、本四高速道路のSA・PAのレストラン・フードコートが参加し、お客様に周遊していただく、スマートフォンを使用したデジタルスタンプラリーを開催

・直近の開催実績

2023(R5)年 春・スイーツ、夏・麺、秋・丼

2024(R6)年 新たに魅力集中を目指して集約し、国民的人気キャラクターとのコラボによる、夏・スイーツ



2023春・スイーツ



2023夏・麺



2023秋・丼



2024夏・スイーツ

<本四高速>インバウンド需要の取り込み方策

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策



せとうち美術館ネットワーク※では、R7年に開催される「大阪・関西万博」や「瀬戸内国際芸術祭2025」を機に「せとうちアートエキスポ2025」としてイベントを開催

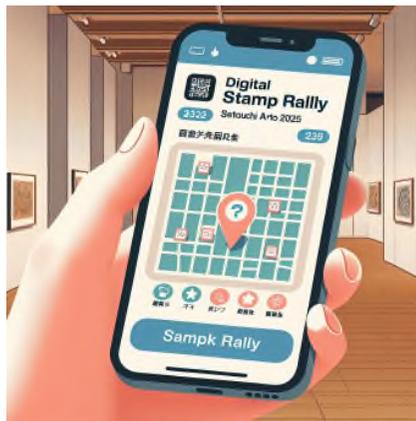
※9県(兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県)、86の文化芸術施設が参加。本四高速が文化芸術など多様な観点から沿線地域のネットワーク化を支援

○「大阪・関西万博」や「瀬戸内国際芸術祭」の会期中に参加施設を周遊するミュージアムラリーを実施予定
【実施テーマ】 美をめぐる 美をつなぐ 「Bridging the Beauty of Art」

- ・実施期間：R7年4月1日(月)～R8年3月31日(火)※変更の可能性あり
- ・各々の施設で実施する展覧会のテーマ別に周遊するスタンプラリー等のラリーイベントを実施

【主なターゲット】 (国内・インバウンド問わず)

- 「大阪・関西万博2025」来訪者
- 「瀬戸内国際芸術祭2025」来訪者 等



<本四高速>インバウンド需要の取り込み方策

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策



○Setouchi Vélo協議会及びせとうち美術館ネットワークでは、2025年に開催される「大阪・関西万博」を機に、更なる情報発信に取り組む

○日本語だけのパンフレットではなく、英語版のパンフレットを作成し、QRコードの掲載も行い、利便性を向上（R6年7月） ※Setouchi Vélo協議会は日本語と英語の併記版

○また、「TEAM EXPO2025」の共創チャレンジへ登録し、大阪・関西万博のホームページからの誘客を図る（R6年6月）

★HG-1 150km

アワイチ
Awaichi



海を渡るとそこは別世界。絶景と豊富な海の幸がお出迎え。島一周の達成感が味わえる150kmのチャレンジルート。

Cross the sea to enter a different world. Incredible views and abundant seafood await you. This challenging 150-km route will give you a sense of accomplishment as you circle the island.



SETOUCHI MUSEUM NETWORK

01 Hyogo Prefectural Museum of Art

Designed by world-renowned architect Tadao Ando as a symbol of 'cultural recovery' from the Great Hanshin Earthquake, this is one of the largest art museums in western Japan. It is located in a beautiful setting with views of the Rokko mountain range to the north and the Seto Inland Sea and Kobe Port to the south.



<https://www.artm.pref.hyogo.jp/eng/>

©Masaki Tada

<NEXCO西日本>インバウンド需要の取り込み方策



大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策

- ◆ 訪日外国人を対象に山陰・瀬戸内・四国の周遊パス（通称：SEP）をH29.3.25から販売
- ◆ 山陰、瀬戸内、四国10県の自治体等とレンタカー会社と連携したインバウンド向け割引企画
- ◆ 3～10日間のプラン構成で多様な旅行ニーズに対応

【対象エリア】



【プラン内容】

プラン名	利用期間	普通車 販売価格
3days	連続する最大3日間	10,700円
4days	連続する最大4日間	11,700円
5days	連続する最大5日間	12,700円
6days	連続する最大6日間	13,700円
7days	連続する最大7日間	14,700円
8days	連続する最大8日間	15,700円
9days	連続する最大9日間	16,700円
10days	連続する最大10日間	17,700円

【対象者】

外国のパスポートをお持ちの方または外国に永住権をお持ちの日本人

【申込方法】

指定レンタカー会社での申込となり、利用当日まで申込可能。

<NEXCO西日本>インバウンド需要の取り込み方策



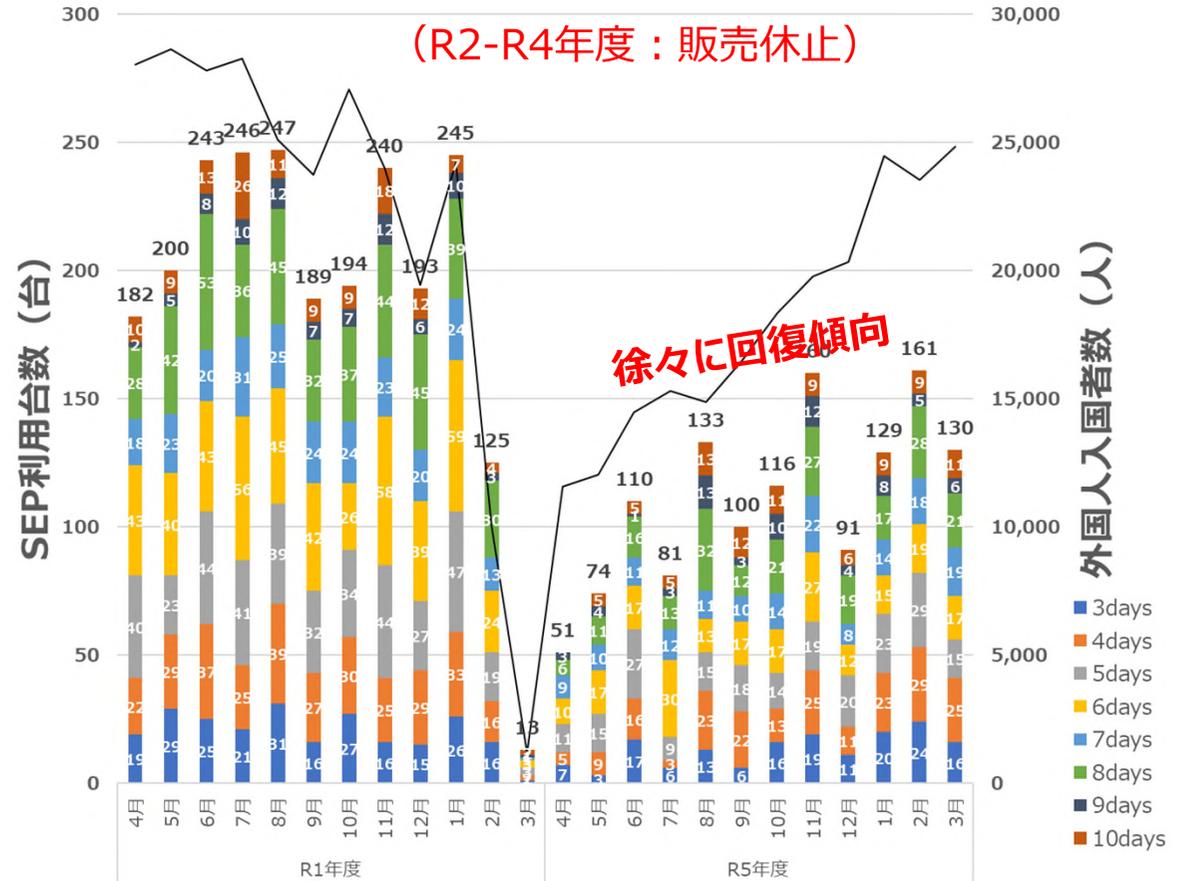
大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策

- ◆ 令和5年度の利用台数は1,336台であり、長期プランを利用する車両が多く、高速道路の平均トリップ数は、約9回であり、申込者のうち約7割が四国と四国外双方へ移動しており、各観光地への需要がうかがえる。
- ◆ R5年度は、外国人入国者もコロナ禍から回復傾向であり、SEP利用者も徐々に回復

【プラン毎の利用台数】…R5年度



【プラン毎の月別利用台数】…R1年度・R5年度



【プラン毎の利用トリップ数】…R5年度

	3days	4days	5days	6days	7days	8days	9days	10days	合計
申込件数	158	204	215	211	158	223	72	95	1,336
内、四国⇔四国外の利用があった申込件数	104 (66%)	145 (71%)	141 (66%)	145 (69%)	120 (76%)	155 (70%)	55 (76%)	80 (84%)	945 (71%)
総トリップ数	906	1,484	1,680	1,938	1,681	2,499	899	1,238	12,325
1台当たりのトリップ数	5.7	7.3	7.8	9.2	10.6	11.2	12.5	13.0	9.2

※外国人入国者：法務省入国管理局統計データより作成

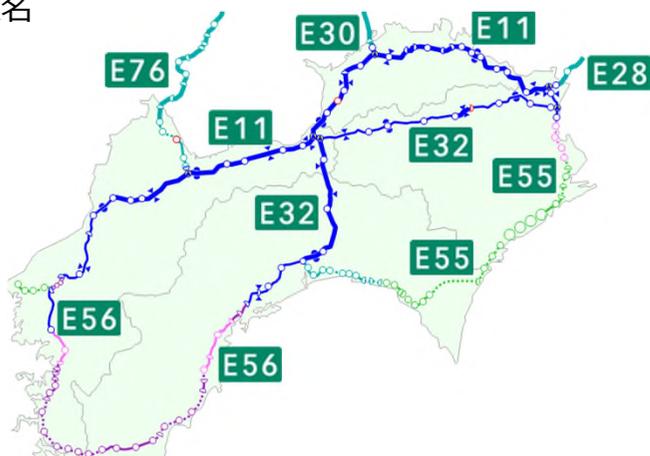
<NEXCO西日本>インバウンド需要の取り込み方策

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策

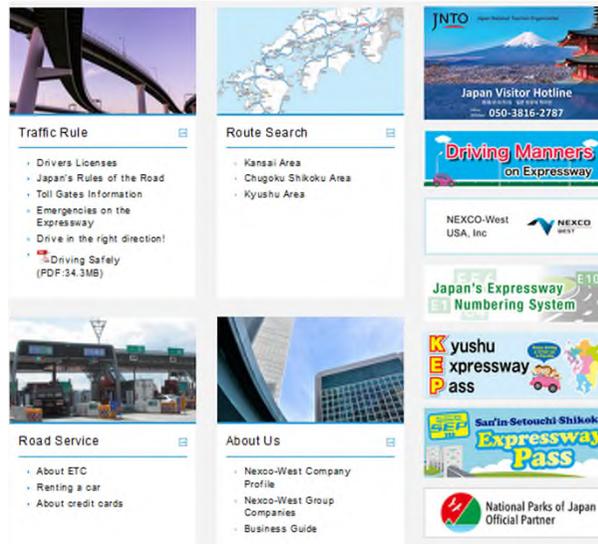
- ◆インバウンドの対応として、高速道路の案内を日本語以外でも分かりやすく伝えている
- ◆高速道路本線では「ナンバリング」を用いた案内、HPでは英語版のHPを作成、SAPAでは地域の観光情報等を多言語通訳、料金所ではピクトグラムでの案内等の対応をしている

【本線上での案内】・・・ナンバリング

・ナンバリング標識一例



【HPでの案内】・・・英語版のHP



【SAPAでの案内】・・・多言語

- ・地域観光パンフレット、高速道路ガイドブックの配布
- ・電話通訳サービスの利用
- ・タブレット端末での翻訳アプリの利用



タブレット端末での案内イメージ



多言語対応したガイドブック

【料金所での案内】・・・ピクトサイン

- ・AI翻訳機の利用
- ・ピクトサインでわかりやすく表示



例) スマートIC (ETC専用) でのETC非搭載車への案内ピクトサイン 35

<NEXCO西日本>インバウンド需要の取り込み方策

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策

- ◆多様化の進む様々な地域課題に対し、自治体と連携し、双方の有するノウハウやリソースを元に、持続可能な地域づくりを目指した課題解決と新たな価値の創出にチャレンジする『地域共創』活動に取り組んでいる。
- ◆R4年度に実施したキャンペーンの事例では、参加していただいた方の内、約4割が誘発来訪者であり、キャンペーン費用の約3.8倍の直接的経済効果を確認。

1. 内容

① 包括協定によるSAスペース貸出

- 当社のSAのスペースを活用して、地域観光地のPRや特産品の試行販売等プロモーションが展開できます。



② 旅っチャ

- 「運試し型の小型チケット販売機」をSA・PAなどに設置し、旅先で地元ならではのグルメやショッピングを楽しめるお得なプレミアム付きクーポンを販売するイベント。
※利用料金：1回 500円



③ ETCでお得クーポン

- ETC無線通行で指定ICから流入・流出した方に各自治体で使えるクーポン券を提供するイベント。



④ デジタル de スタンプラリー

- スマホを持って各自治体の「ごじまんスポット」に向かい、非接触にてデジタル方式のスタンプを収集。スタンプを集めると各自治体にちなんだ豪華商品が当たるキャンペーン。



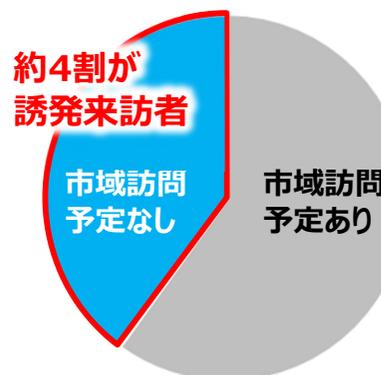
2. 観光流動創出施策のスキーム



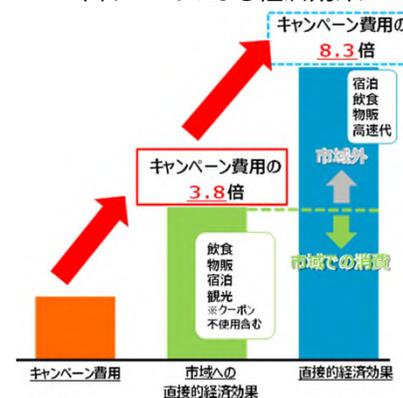
3. キャンペーンによる経済効果 ※R4年度に実施したキャンペーンの一例

- キャンペーン参加者の約4割が誘発来訪者であり、市域の誘客に貢献。
- キャンペーン費用の約3.8倍が、市域への直接的経済効果として確認。

▼参加者の市域への訪問有無



▼キャンペーンによる経済効果



※キャンペーン参加者によるアンケート調査の回答

<NEXCO西日本>インバウンド需要の取り込み方策

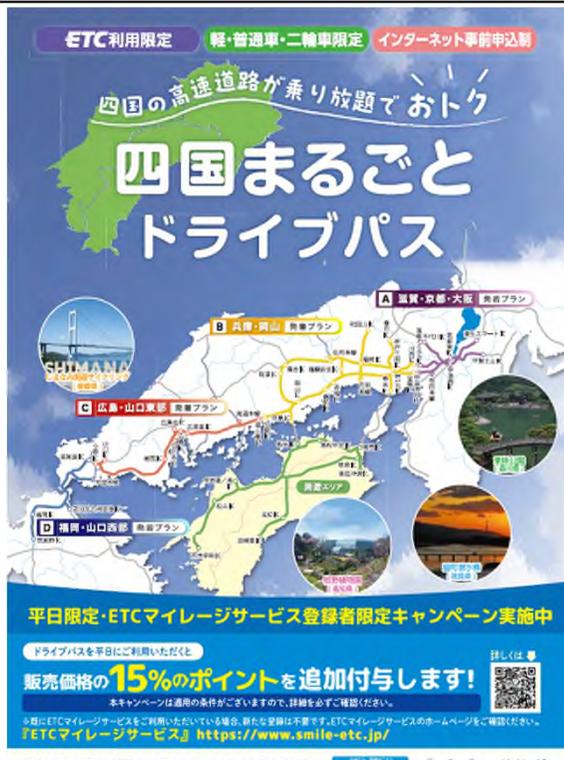
大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策

- 観光振興を目的とし、中国・四国エリアにおいて、ドライブパスを交通混雑期を除く通年で販売中
- また、**中国地方⇔四国地方の交流促進を目的とし、中国・四国管内の全SA・PAのデジタルサイネージにおいて、両エリアのドライブパスを掲出**
- なお、平日への観光分散を目的として、平日のみの利用期間で申し込み・利用を行ったETCマイレージサービス登録者を対象にドライブパス販売価格の15%のマイレージポイントを付与するキャンペーンを実施中



ぶらり中国ドライブパス

対象エリア：中国支社管理の高速道路
 実施期間：交通混雑期を除く通年
 対象車：普通車・軽自動車(二輪含む)ETC車
 プラン：対象エリア内が乗り放題



四国まるごとドライブパス

発着エリア：関西・中国・九州の一部区間
 周遊エリア：四国支社管理の高速道路
 実施期間：交通混雑期を除く通年
 対象車：普通車・軽自動車(二輪含む)ETC車
 プラン：発着エリア⇔周遊エリアの1往復
 +周遊エリア内が乗り放題※本四除く



中国管内での四国エリアドライブパス掲出状況



四国管内での中国エリアドライブパス掲出状況